
■□■

□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 241

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

- 1・2021年9月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～運転者のストレスに配慮していますか
- 3・交通事故の裁判事例～前回事故の後遺障害による素因減額を認めず
- 4・今日の朝礼話題～高速道路の路肩で停止したら本線に出ない
- 5・【新発売】手帳「2022トラック運行管理者手帳」
- 6・【新発売】手帳「2022バス運行管理者手帳」
- 7・【好評発売中】単行本「『心のまなび』から考える交通安全教育」
- 8・【好評発売中】小冊子「あなたの心を軽くするストレス対処法」

// //

★9月後半の安全管理ごよみ

◆1日（水）～30日（木）

- 全国労働衛生週間の準備期間（厚生労働省）
- 自賠責制度広報・啓発運動（国土交通省）
- 自動車点検整備推進運動強化月間（国土交通省）

◆20日（月・祝）

- 第30回日本交通医学工学研究会・学術総会
- 敬老の日
- バスの日

◆21日（火）～30日（木）

- 秋の全国交通安全運動（内閣府）

◆23日（木・祝）

- 秋分の日

◆30日（木）

- 交通事故死ゼロを目指す日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2021/08/10/sep-2021-kongetsu-untenganri/>

■危機管理意識を高めよう

『運転者のストレスに配慮していますか』

運転は、さまざまなストレスにさらされる業務であり、交通事故の誘因となることもありますので、ストレス対処について指導することが重要です。

特に、他車の行動にイライラしカッとして軽率な操作をすると、それが「妨害運転（あおり運転）」などに結びつく恐れがあります。

事業用自動車の運転者の場合は、長時間労働による心身の疲労や顧客サービス面でのストレスも軽視できません。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2021/09/01/kikikanri-stress-coping/>

■交通事故の裁判事例

今回は、道路左側に停止中に後続車から追突された事故で頸部痛などの負傷を負ったが、13年前にも事故で頸部痛等を発症しており、今回の事故が損害の拡大につながったかが争われた事例を紹介します。

『事故前の治療経緯等から見て、前回事故の後遺障害による素因減額を認めず』

【事故の状況】

平成28年6月9日午後2時30分ごろ、Aは普通トラックを札幌市内の道

路左側に停め、シートベルトをせずに窓枠に腕をかけながら伝票を記入していたところ、後方から走行してきたユニック車Bに追突されました。

この事故でAは頸椎捻挫等の傷害を負い、背部痛や左肩痛、右手のしびれなどを訴え、整形外科病院などに通院し、平成29年3月28日に症状固定しました。

損害賠償の算定にあたってBは、Aは平成15年9月15日に発生した事故で頸部痛や右腕のしびれなどの諸症状により自賠法別表第二第14級9号の認定を受けており、その後も平成24年、平成26年に人身事故にあってることから、今回の事故の諸症状は前回事故の既往症によって生じたものであり、その寄与度は6割を下回らないとして素因減額を主張しました。

【裁判所の判断】

「Bは、事故時にはAの頸部の症状は実際に治療が必要なほど重篤な症状を抱えていた状態であったと推測されると主張し、既往症の寄与度は6割を下回らないと主張する」

「しかしAは、平成26年12月8日の交通事故の関係では、平成27年1月22日以降、頸部痛が低下したとして通院していない。また、Aは平成28年1月19日及び同年2月8日には頸部から左肩甲部にかけての痛みを訴えて注射を受けているものの、その後は通院していない」

「加えて、以前の頸部痛の治療に当たっていた整形外科病院の医師が作成した診断書において、主たる既往症及び既存障害欄に『なし』と記載されていることに照らせば、Aに損害の発生や拡大に寄与するような疾患があったと認められない」

などとして、素因減額をするべきであるというBの主張を認めませんでした。

(札幌地裁 平成31年1月11日判決)

■今日の朝礼話題

『高速道路の路肩で停止したら本線に出ない』

さる8月29日午後9時45分ごろ、福井県坂井市の北陸自動車道で、故障した軽自動車から降りて外にいた運転者が、後続車にはねられ左ひじを骨折するなどの重傷を負う事故がありました。

運転者は、左側の停車した後、故障した部分を確認しようとして車外に出ていたところ、はねられたものとみられています。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2021/09/02/tw-kousoku-rokata/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】手帳「2022トラック運行管理者手帳」
手帳「2022バス運行管理者手帳」

※仕様 A6判／222ページ／表紙ビニールレザー／本色2色刷

※価格 各1,320円（税込・送料実費）

今年も「2022トラック運行管理者手帳」「2022バス運行管理者手帳」の販売を開始しました。

両手帳とも、運行管理者として知っておきたい最新の法改正などを「法令編」「知識編」「データ編」としてまとめており、煩雑になりがちな運行管理関係の法令知識をお手元で確認していただくのにとっても便利です。

スケジュール欄も充実しており、また、2022年版から月間カレンダーにおける祝日や交通に関するこよみの文字を大きくしましたので、より読みやすく、日々の運行管理に役立つ手帳となっております。

【詳しくはこちら↓】

<https://2014unkoukanridiary.jimdo.com/>

■【好評発売中】単行本『心のまなび』から考える交通安全教育』

※仕様 A5判／240ページ／表紙カラー刷、本文一色刷

※価格 2,200円（税込・送料実費）

※著者 金光義弘（川崎医療福祉大学名誉教授・NPO法人安全と安心 心のまなびば理事長）

本書は、心理学者である著者が、長年の研究と実践で培った知識と経験をもとに、現在の交通問題についての様々な提言をまとめた一冊です。

「健康なくして 安全なし」と言われるように、ストレスや健康管理ミスが交通事故の原因になることも少なくありません。本書では、このような問題に対して健康心理学の視点から取り上げており、どうして健康を害すのか、ストレスが溜まるのかを理解することができます。

提言はリスクマネジメントの基本からこれからの交通社会を担う子どもの安全教育まで、幅広いジャンルに渡ります。また、事業所で実施できる対処法も紹介していますので、職場での交通安全教育にも最適の一冊です。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3CPIvKr>

■【好評発売中】小冊子「あなたの心を軽くするストレス対処法」

●小冊子「あなたの心を軽くするストレス対処法」

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 770円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

※監修 金光義弘（川崎医療福祉大学名誉教授・NPO法人安全と安心 心のまなびば理事長）

誰しも日常生活では大小の様々なストレスを抱えています。ストレスとの付き合い方がうまくいかないと、イライラしたり、身体にも不調が現れるなど、日常的に様々な悪影響が出てきます。

その一方で、ストレスにうまく対処し、付き合っていくことで、心身への負担を軽くすることも可能です。

本冊子では、ストレス構造のしくみを知るとともに、仕事やプライベートにおける6つのストレス要素について、ストレスを抱え続けることによるリスクと対処法を学ぶことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3iQPOK2>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（令和3年9月2日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

